



名古屋市教育委員会事務局職員採用選考案内（一般任期付職員）

令和7年2月4日

名古屋市教育委員会

（申込期間：令和7年2月4日（火）から令和7年2月19日（水）まで（必着））

「なごや子ども応援委員会」に勤務していただく職員を募集します。

（なごや子ども応援委員会については[参考資料](#)参照）

※採用試験に関する最新の情報は、名古屋市公式ウェブサイトでお知らせします。

1 選考区分・採用予定人数

選 考 区 分	採用予定人数
子ども応援委員会スクールソーシャルワーカー（応援委員会SSW） 【主な業務】勤務校および同一ブロック内の学校における、児童生徒がおかれている環境への働きかけ、関係機関等とのネットワークの構築・連携・調整、学校と協働した問題行動の未然防止の取り組み、保護者や教職員に対する支援・相談・情報提供、緊急支援を要する事案への対応・支援等の業務を他職種と協力して行う。	若干名

※ 採用後「主な業務」に掲げるもの以外の職務に従事することになる場合もあります。

※ 採用予定人数は現時点での目安であり、今後の事業計画等により変動することがあります。

2 身分・任用期間等

(1) 身分

一般任期付職員（任期を定めて採用される正規職員）

※ 一般職の地方公務員となるため、秘密を守る義務や営利企業への従事等の制限、政治的行為の制限など法令に基づく服務上の制約があります。現に民間企業等に勤務している場合は、任用開始前に現在の勤務先を退職していただく必要があります。

また、地方公務員法第22条に規定する条件付採用期間があります。

(2) 任用期間等

令和7年5月1日から令和8年3月31日まで

※令和8年4月1日から令和12年3月31日までの間、制度変更や組織の改廃など特段の事情がある場合を除き、勤務実績等を考慮して1年を単位として任用期間を更新する場合があります。

(3) その他

この選考により、任期付職員として採用されることは、名古屋市職員としての採用に際して、いかなる優先権も与えるものではありません。

3 受験資格

次の(1)から(2)までのすべての要件を満たすことが必要です。

(1) 次のいずれにも該当しない方

- ・ 地方公務員法第16条の規定により、地方公務員となることができない者
 - ア 禁錮以上の刑に処せられ、その執行を終わるまで又はその執行を受けることがなくなるまでの者
 - イ 名古屋市職員として懲戒免職の処分を受け、当該処分の日から2年を経過しない者
 - ウ 日本国憲法施行の日以後において、日本国憲法又はその下に成立した政府を暴力で破壊することを主張する政党その他の団体を結成し、又はこれに加入した者
- ・ 平成11年改正前の民法の規定による準禁治産の宣告を受けている者(心神耗弱を原因とするもの以外)

(2) 資格等

本市の教育活動に理解があり、学校現場において子どもや親への対応に意欲的に取り組む姿勢を持ち、基本的なパソコン操作（エクセルでの集計作業、ワードでの資料作成等）ができる方のうち、次のⅠ～Ⅱのいずれかに該当する方

選考区分	要 件
応援委員会 SSW	次のⅠ～Ⅱのいずれかに該当する方 Ⅰ 社会福祉士又は精神保健福祉士資格を有する方（資格取得見込みを含む） Ⅱ 社会福祉に関する知識経験を有し、福祉業務に5年以上の経験を有する方

※ 資格取得見込みにつきましては、令和6年度中に資格試験に合格できない場合、合格が取り消しとなります。

※ 通算可能な職務経験は、令和7年2月3日時点で、年間280時間以上の勤務を1年以上継続して就業していた期間とします。

※ 上表Ⅱのみに該当する方は、該当の業務従事期間について「業務従事証明書」を受験申込書と一緒に提出してください。

～職務経験期間の計算方法について～

【職務経験期間の計算の方法】

- ・ 勤務を開始した日が月途中の場合、その月は1か月の就業期間とみなします。また、勤務を終了した日が月途中の場合においても、その月は1か月の就業期間とみなします。
(ただし、職務経験期間に通算できるのは一つの職務経験期間が1年以上継続している勤務に限ります。)
- ・ 休職、育児休業、介護休業などで休んでいた期間は通算しません。ただし、労働基準法（昭和22年法律第49号）等に基づく産前産後休業を取得していた期間は通算します。
- ・ 同一期間内の重複した職務経験は、一方のみを通算します。

(3) その他

日本国籍を有しない方の採用後の配置、異動、昇任などは、「公権力の行使」又は「公の意思の形成への参画」に携わる公務員となるためには日本国籍が必要であるという「公務員に関する基本原則」を踏まえ、次のア及びイに該当しない範囲で行われます。その基準は、本市の「日本国籍を有しない職員の任用上の取扱いに関する規程」等に定められています。

- ア 公権力の行使に該当する職務
- イ 公の意思の形成への参画に携わる職

4 選考日程・選考方法等

(1) 主な流れ

試験の流れ	日 程
申込期間	令和7年2月4日(火) ～ 2月19日(水)
第1次選考結果発表	令和7年3月3日(月)
第2次選考	令和7年3月8日(土)・9日(日) 会場：名古屋市内
第2次選考結果発表	令和7年3月28日(金)
子ども応援委員会SSW 採用	令和7年5月1日(木)

(2) 選考方法

ア 第1次選考

提出書類（受験申込書及び課題論文）による選考

イ 第1次選考結果の発表

申込者全員に対し、令和7年3月3日（月）に郵送で合否結果を発送します。

併せて、本市ウェブサイトには合格者の受験番号を掲載します。

なお、万一、令和7年3月6日（木）までに合否結果が届かない場合は子ども応援課にご連絡ください。

ウ 第2次選考

個人面接及び模擬相談による口述選考

口述選考：令和7年3月8日（土）、9日（日）のうち教育委員会が指定する日

※第2次選考の会場及び日程は第1次合格者通知でお知らせします。

※受験者による選考日程の指定はできません。

エ 第2次選考結果の発表

第2次選考を全て受験した方全員に対し、令和7年3月28日（金）に郵送で合否結果を発送します。併せて、本市ウェブサイトには合格者の受験番号を掲載します。

(3) その他

電話やメール等による選考日程、合否の問合せ等には応じられませんのでご了承ください。

5 選考内容

選考科目		配点	選考の内容
第1次選考	書類選考	30点	受験申込書により、子ども応援委員会業務に関連する経験及び熱意等について審査します。
	論文選考	70点	記述式選考により、社会福祉等に関する専門の知識、経験について審査します。
第2次選考	口述選考①	100点	個人面接により、社会福祉及び学校教育に関する知識、経験、適性並びに人格識見を総合的に審査します。
	口述選考②	200点	与えられたテーマについて模擬相談により、社会福祉及び学校教育に関する知識、経験、適性並びに人格識見を総合的に審査します。

【注意事項】

※第2次選考合格者は、第1次選考及び第2次選考の得点を総合して決定します。

※各選考において、得点が一定水準に達しない場合は不合格となります。

6 受験手続

(1) 提出書類

- ・採用選考受験申込書（写真貼付） 1部
- ・課題論文 1部
- ・返信用封筒 **長形3号**封筒（12cm×23.5cm）に申込者の郵便番号、住所、氏名を記入のうえ**410円分の切手（速達郵送分）を貼付してください。**（第1次選考結果通知用）
- ・業務従事証明書 3(2)要件Ⅱのみに該当する受験生のみ必要部数を提出

※提出書類は、黒インク又は黒ボールペン等、消すことができない筆記具で記載してください。

(2) 申込方法

上記(1)の提出書類を、折り曲げずに全て**角形2号**（24cm×33.2cm）の封筒に入れ、封筒の表面に**子ども応援委員会SSW採用選考申込書類在中**と朱書きをし、下記の申込先まで持参又は郵送してください。

なお、郵送による場合は、必ず配達記録が残る方法で送付してください。（簡易書留を推奨します。）

（申込先）名古屋市教育委員会事務局子ども応援課

〒456-0031 名古屋市熱田区神宮三丁目6番14号（名古屋市教育センター6階）

(3) 申込期間

令和7年2月4日（火）～令和7年2月19日（水）午後5時30分まで（必着）

※持参の場合は、祝日を除く月曜から金曜までの午前8時45分から午後5時30分（正午

から午後1時の間を除く。)までに6(2)の申込先までお持ちください。
※上記申込方法以外で提出された場合は申込無効となります。

(4) その他

提出書類は一切返却しません。なお、採用選考において取得した個人情報、採用選考及び採用に関する事務以外の目的では使用しません。

7 合格から採用まで

- (1) 受験資格がないことや受験申込書その他提出書類の記載に不正があることが判明した場合には、この採用選考の受験を無効とします。
採用は、原則として令和7年5月1日(木)です。
- (2) 採用予定者には、健康診断を受診していただきます。会場及び日時は、子ども応援課が指定します。
- (3) 第2次選考合格者について、欠員が生じた場合は、補欠合格者のうち、成績が上位の者から順に採用します。なお、補欠合格の有効期間は、合格発表の日から令和7年4月30日(水)までです。

8 試験成績の閲覧

試験の成績については、名古屋市個人情報保護条例の規定に基づき、閲覧することができます。

閲覧できる人	内容	期間	方法
第1次選考 不合格者	・第1次選考順位 ・第1次選考総合得点 ・第1次選考合格基準点	各選考の合格者発表 の日からその翌月同日 まで(ただし、最終日 が閉庁日の場合は、次 の開庁日まで) 8:45~12:00 13:00~17:30 (土日・祝日を除く)	受験者本人が閲覧する場合、① 受験票及び②運転免許証、旅 券、学生証等の身分証明書(氏 名及び生年月日の記載があるも の)を、6(2)に掲げる申込先 において提示してください。 代理人が閲覧する場合は上記① ②(写し)に加え、③委任状及び ④代理人の身分証明書(氏名及 び生年月日の記載があるもの) の提示が必要です。
第2次選考 不合格者	・総合順位 ・総合得点 ・第1次選考得点 ・第2次選考得点 ・最終合格基準点		

※受験しなかった選考科目がある方には情報提供はできません。

※必要提示書類に不足がある場合は閲覧できません。

※電話・郵便等による請求は受け付けておりません。

9 勤務条件

採用されるまでに勤務条件について定めた条例等の改正が行われた場合、その定めるところによります。

(1) 勤務時間及び勤務場所

勤務時間	勤務場所
月曜から金曜までの午前8時15分から午後4時45分まで（1日当たり7時間45分）	教育委員会が指定する市立中学校等

※事業の実施状況により、勤務時間、勤務場所が変わる場合があるほか、勤務の振替えや時間外勤務を命ぜられることがあります。

(2) 年代別平均給与月額（令和6年12月分）

子ども応援委員会スクールカウンセラー、子ども応援委員会スクールソーシャルワーカーの年代別平均給与月額は次のとおりです。

年代	20代	30代	40代	50代～
平均給与月額	約37.4万円	約42.6万円	約49.0万円	約53.9万円

- ・平均給与月額は、給料月額に地域手当、管理職手当を加えたものです。
 - ・この他に、扶養手当、住居手当、通勤手当などの諸手当がそれぞれの支給要件に応じて支給されます。また、期末・勤勉手当が年2回、退職時に退職手当が支給されます。
 - ・なお、給与月額は、学歴や職歴に応じて決定するため、実際の給与月額は上の平均給与月額より下回ることもあります。
- また、制度の改正等により給与月額が変更となる場合があります。

10 問い合わせ先

名古屋市教育委員会事務局子ども応援課

電話番号：052 - 684 - 4894

受付時間：午前8時45分から正午、午後1時から午後5時30分（土日・祝日を除く。）

ホームページはこちらから

なごや子ども応援委員会

検索



設置の背景と趣旨

いじめや暴力行為といった子どもの問題行動、不登校等は深刻化しており、教育上の大きな課題となっています。その要因・背景は、学校、家庭、地域や友人関係を始め多様であり、教員だけではなく、様々な専門的知識・経験を持った職員が連携・協力し、組織的な支援体制を整えることが求められています。

一方、多くの教育現場で、教員の負担を軽減するとともに、家庭や地域との連携をより一層図ることが求められています。

また、問題が起きた後の対応だけではなく、すべての子どもたちの発達を支援することが必要です。

こうした課題に対応するため、名古屋市では、常勤のSC・SSWなどからなる『なごや子ども応援委員会』を平成26年4月に設置しました。

令和2年度からは、子どもを応援・援助する総合援助職を配置し、より効果的な支援を行うことをめざしています。

職員構成と職務内容

なごや子ども応援委員会は以下の職員で構成されます。

総合援助職

スクール カウンセラー

公認心理師・臨床心理士等の専門的知識・経験を活かし、心理教育等の観点に基づいた学校生活全般に対する援助や、子ども・保護者・教職員への相談対応を行います。

スクール ソーシャルワーカー

社会福祉士等の福祉の専門的知識・経験を活かし、子どもたちが置かれた環境への働きかけや関係機関との連携を図ります。

スクール セクレタリー

ブロック内の庶務事務をはじめ、ブロック間や学校との連絡調整など、子ども応援委員会の活動を円滑に行うための役割を担います。

スクールポリス

元警察官が学校内外の見守り活動や必要に応じた警察との連携を図ります。

なごや子ども応援委員会とは

なごや子ども応援委員会は、全市立中学校と一部の市立高等学校にSC（スクールカウンセラー）を常勤職員として配置しています。全市立幼稚園・小学校・高等学校・特別支援学校にも会計年度任用職員のSCを配置し、連携しながら幼稚園から高等学校まで途切れのない支援となるよう活動しています。

事務局校

市内を17ブロックとし、各ブロックに事務局を設置しています。各ブロックでは、SC、SSW（スクールソーシャルワーカー）などの職員がそれぞれの勤務校で活動を行いながら、ブロック内の学校（園）からの要請に応じた訪問対応を行っています。

※ブロック内の職員は定期的に情報共有やケース検討を行い、連携しながら事案に対応します。

学校と共に、問題の未然防止、早期発見や個別支援を行い、子どもたちを支援する体制づくりを推進しています。

1 未然防止につながる取り組みの支援を行います。

- 学年集会・授業等における未然防止につながる取り組みの支援
- いじめ予防等につながる生徒会活動等への支援
- 子どもの権利に関わる授業づくりの支援

2 学校内の日常活動を通して、教員と協働し、子どもたちの悩みや心配事の早期発見に努めます。

- 授業、休み時間、給食、清掃、部活動、登下校時の見守り
- いじめ等対策委員会、職員会議、生徒指導会議、現職教育等の各種会議への参加
- 学校生活アンケートの分析・活用の際の支援
- 危険箇所、たまり場等への定期的な巡視活動

3 幅広い相談対応を行います。

- 専門性と経験を活かした幅広い相談対応
- 家庭訪問等による子どもや保護者の支援

4 家庭、地域、関係機関との連携を強化します。

- 学校と地域・家庭との連絡調整
- 区役所、児童相談所、警察等との連携・情報交換
- 関係機関が開催する会議等への参加

※今後の事業計画等により変更となる場合があります。

課題論文

与えられたテーマについて、1,600字程度で記述し、受験申込書とともに提出してください。

※自筆の場合は指定の解答用紙を使用してください。また、黒インク又は黒ボールペン等、消すことができない筆記具で記載してください。

※パソコン等使用する場合はA4縦長横書きとし、最後に文字数を記入してください。また、表面の上部に「氏名」を自筆（黒インク又は黒ボールペン）で記入してください。

問 題

テーマ「子ども応援委員会職員に求められる役割について」

学校から「いじめがあり、指導は終わっているが被害を訴えた児童が登校しなくなった」との相談がありました。子ども応援委員会のスクールソーシャルワーカーとして、あなたはどのように学校と協働することができますか。背景の理解、支援プランを含め具体的に述べなさい。

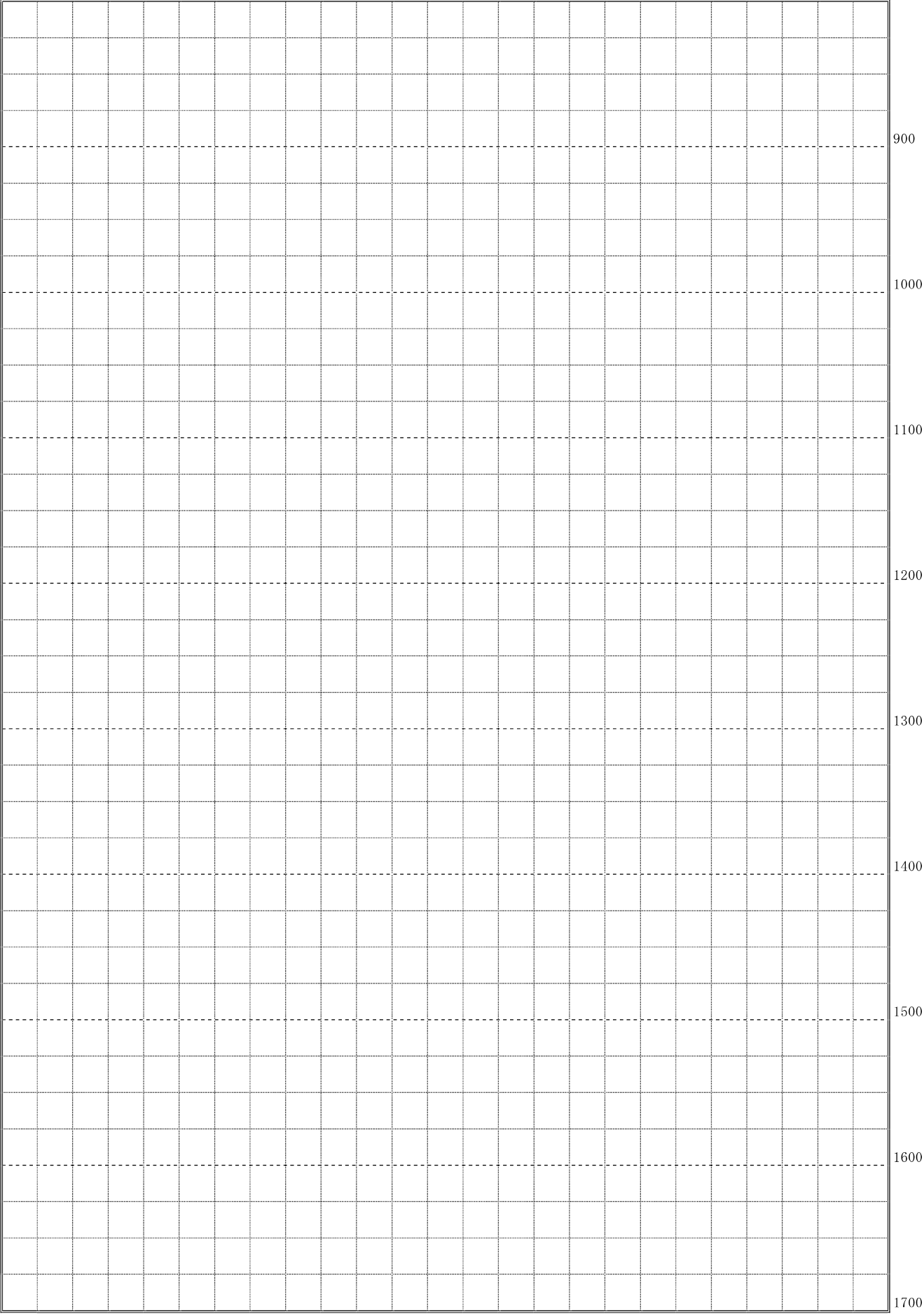
課題論文 解答用紙

受験番号	※記入しないでください。
------	--------------

氏 名(自筆)

[illegible]

(裏面あり)



名古屋市教育委員会事務局職員採用選考 受験申込書

申込書記入例

受験希望 選考区分	応 援 委 員 会 S S W
--------------	-----------------

受験番号	※記入しないでください。
------	--------------

写真を添付

4 cm × 3 cm

上半身・無帽

3ヶ月以内に

撮影したもの

(令和 年 月撮影)

写真の裏面に名前を書くこと→

ふりがな	〇〇〇〇 〇〇〇	男 女	生 年 月 日	S H〇〇年〇〇月〇〇日生
氏 名	〇 〇 〇 〇			

現 住 所	〒〇〇〇〇-〇〇〇〇	電話 (〇〇〇) 〇〇〇-〇〇〇〇 携帯 (〇〇〇) 〇〇〇〇-〇〇〇〇 メールアドレス 〇〇〇〇〇@〇〇〇〇〇〇〇〇	希望連絡先
	※連絡先を現住所以外で希望する場合は記入してください。 電話 () — ※現住所と異なる連絡先がある場合のみ記入してください。		1 現住所 2 現住所以外
現 住 所 以 外			

学 歴	学校名 (高等学校から最終まで)	学部・学科・専攻等	期 間	該当を○で囲む
	学 歴	〇〇県立〇〇高等学校	普通科	S H・R〇〇年 〇月から S H・R〇〇年 〇月まで
〇〇大学		〇〇学部〇〇学科	S H・R〇〇年 〇月から S H R〇〇年 〇月まで	卒業・中退 卒業見込み
〇〇大学大学院		〇〇科教育心理学専攻 修士課程	S H R〇〇年 〇月から S H R〇〇年 〇月まで	卒業・中退 卒業見込み
			S・H・R〇〇年 〇月から S・H・R〇〇年 〇月まで	卒業・中退 卒業見込み
			S・H・R 年 月から S・H・R 年 月まで	卒業・中退 卒業見込み
職 歴	勤 務 先	仕事内容等	期 間	退職理由
	株式会社〇〇商会	営業部販売係 常勤 非常勤 年間 時間	S H R〇〇年 〇月から S H R〇〇年 〇月まで	大学進学のため
	〇〇病院	ソーシャルワーカー 常勤 非常勤 年間 時間	S H R〇〇年 〇月から S H R〇〇年 〇月まで	家族の転勤のため
	〇〇市立〇〇中学校	スクールソーシャルワーカー 常勤・非常勤 年間 280 時間	S H R〇〇年 〇月から S H R〇〇年 〇月まで	任期切れ
	〇〇市立〇〇高等学校	スクールソーシャルワーカー 常勤・非常勤 年間 700 時間	S・H R〇〇年 〇月から S・H R〇〇年 〇月まで	在職中
			S・H・R〇〇年 〇月から	

常勤の場合は「常勤」、非常勤の場合「非常勤」を○で囲んでください。また、非常勤の場合は年間の配置時間を必ずご記入ください。配置時間、具体的な仕事内容が記載されていない場合は「業務経験無し」として取り扱います。

※用紙が不足する場合は、続きを「職歴欄別紙」に記入してください。

※自宅（無職）の期間も、職歴欄に記入してください。

資格	資格名称	交付機関名	取得年月日
	社会福祉士	公社会福祉振興・試験センター 登録番号第〇〇〇〇号	S ☒ H R 年 月 日
	臨床心理士	日本臨床心理士資格認定協会 登録番号第〇〇〇〇号	☒ S · H · R 年 月 日
	普通自動車運転免許	〇〇県公安委員会	S ☒ H · R 年 月 日
			S · H · R 年 月 日
志望の理由	※受験資格の要件に関する資格をお持ちの方は登録番号を必ず記入してください。 ※資格取得見込みの方は「資格取得見込み」と必ず記載してください。 ※運転免許をお持ちの方は必ず記入してください。		
専門経験の内容	受験要件 (該当するものに○)	☒ I 社会福祉士又は精神保健福祉士資格を有する II. 福祉に関する知識経験を有し、福祉業務に5年以上の経験を有する	
	※ I、II のうち該当するものに○をつけてください。 ※下記に注意して、具体的に記入すること。 記入が無い場合は、「業務経験無し」として取り扱います。 ・専門経験（大学での研究等）について、具体的に記入してください。II を選択した方は、その要件に該当することがわかるよう業務内容（福祉業務）や年数、時間数について具体的に記入してください。		
自己PR	※どのような職員になりたいか、どのようなことが自分には可能かなどを記入すること。		
私は、名古屋市教育委員会事務局職員採用選考を受験したいので、選考案内の記載事項をすべて了承のうえ、申し込みます。 私は、選考案内に掲げてある受験資格をすべて満たしており、この申込書の記載事項のすべてに相違ありません。 令和〇〇年〇〇月〇〇日 氏 名 ※必ず手書きで記入してください。 (自署)			
		受験番号	※記入しないでください

名古屋市教育委員会事務局職員採用選考 受験申込書

受験希望 選考区分	応 援 委 員 会 S S W			受験番号	※記入しないでください。			写真を添付 4 cm × 3 cm 上半身・無帽 3 ヶ月以内に 撮影したもの (令和 年 月撮影)
				写真の裏面に名前を書くこと→				
ふりがな		男 女	生 年 月 日	S ・ H 年 月 日生				
氏 名								
現 住 所	〒 - 電話 () - 携帯 () - メールアドレス						希望連絡先	
現 住 所 以 外	〒 電話 () - ※現住所と異なる連絡先がある場合のみ記入してください。						1 現住所 2 現住所以外	
学 歴	学校名 (高等学校から最終まで)	学部・学科・専攻等		期 間			該当を○で囲む	
				S ・ H ・ R 年 月から S ・ H ・ R 年 月まで			卒業 ・ 中退 卒業見込み	
				S ・ H ・ R 年 月から S ・ H ・ R 年 月まで			卒業 ・ 中退 卒業見込み	
				S ・ H ・ R 年 月から S ・ H ・ R 年 月まで			卒業 ・ 中退 卒業見込み	
				S ・ H ・ R 年 月から S ・ H ・ R 年 月まで			卒業 ・ 中退 卒業見込み	
				S ・ H ・ R 年 月から S ・ H ・ R 年 月まで			卒業 ・ 中退 卒業見込み	
職 歴	勤 務 先	仕事内容等		期 間			退職理由	
		常勤 ・ 非常勤 年間 時間		S ・ H ・ R 年 月から S ・ H ・ R 年 月まで				
		常勤 ・ 非常勤 年間 時間		S ・ H ・ R 年 月から S ・ H ・ R 年 月まで				
		常勤 ・ 非常勤 年間 時間		S ・ H ・ R 年 月から S ・ H ・ R 年 月まで				
		常勤 ・ 非常勤 年間 時間		S ・ H ・ R 年 月から S ・ H ・ R 年 月まで				
		常勤 ・ 非常勤 年間 時間		S ・ H ・ R 年 月から S ・ H ・ R 年 月まで				
		常勤 ・ 非常勤 年間 時間		S ・ H ・ R 年 月から S ・ H ・ R 年 月まで				
		常勤 ・ 非常勤 年間 時間		S ・ H ・ R 年 月から S ・ H ・ R 年 月まで				
		常勤 ・ 非常勤 年間 時間		S ・ H ・ R 年 月から S ・ H ・ R 年 月まで				

※自宅（無職）の期間も、職歴欄に記入してください。

資格	資格名称	交付機関名	取得年月日
			S・H・R 年 月 日
			S・H・R 年 月 日
			S・H・R 年 月 日
			S・H・R 年 月 日
志望の理由			
専門経験の内容	受験要件 (該当するものに○)	I. 社会福祉士又は精神保健福祉士資格を有する II. 福祉に関する知識経験を有し、福祉業務に5年以上の経験を有する	
	・専門経験（大学での研究等）について、具体的に記入してください。IIを選択した方は、その要件に該当することがわかるよう業務内容（福祉業務）や年数、時間数について具体的に記入してください。		
自己PR			
私は、名古屋市教育委員会事務局職員採用選考を受験したいので、選考案内の記載事項をすべて了承のうえ、申し込みます。 私は、選考案内に掲げてある受験資格をすべて満たしており、この申込書の記載事項のすべてに相違ありません。 令和 年 月 日 氏 名 (自署)			

受験番号	※記入しないでください。
------	--------------

(職歴欄別紙)

[illegible]

業務従事証明書（資格要件Ⅱ）

- ＊ 名古屋市教育委員会事務局職員採用選考【子ども応援委員会ＳＳＷ】の受験にあたり、資格要件Ⅱ（社会福祉に関する知識経験を有し、福祉業務に５年以上の経験を有する方）に該当する場合は本証明書を提出してください。
- ＊ 従事先で証明を受け、従事先１か所につき１枚提出してください。ただし、福祉業務に年間 280 時間以上で 5 年以上継続して従事していることが証明されていれば、全ての従事先の証明書を提出する必要はありません。

受験希望 選考区分	応援委員会ＳＳＷ	受験番号	
ふりがな			
氏 名			

○福祉業務の従事先及び期間等は以下の通りです。

従 事 先	従事内容等	年 間 勤 務 時 間	期 間
		年間 〔 時間 〕	S・H・R 年 月から S・H・R 年 月まで (年 か月)

上記内容に相違ありません。
(従事先)

(証明者)

印